

総務課の目標（平成19年度）

総務課長 神保 弘之

1 課の役割

総務課は、秘書室、人事給与班、行政班、交通防災班及び運転室で構成され、主な業務は重要施策の調整、議会との調整、人事給与、行政改革、情報公開制度、交通安全、消防・防災及び庁用車の運転など行政の総合的な役割を担っています。

2 個別事業とその目標

1 政策に関する調整・管理及びわかりやすい資料の公表（秘書室）

- (1) 政策実現に向けた情報収集と関係各課との連絡調整を行い、事業の円滑な実施を推進します。
- (2) 行政の説明責任と政策の透明性（正しい情報発信）を図る観点から、施策方針や行政報告などを町民にわかりやすく公表します。
- (3) 施策方針の内容を推進するための進行管理を行います。

2 人事管理の適正化の推進（人事給与班）

職員数の抑制を図るため、集中改革プランに基づき定員管理目標を設定します。
平成19年度、4名削減の目標については、勸奨退職等の推進により、平成20年3月末で12名の削減をし、達成しております。

3 行政改革の推進（行政班）

厳しい財政状況を踏まえ、行財政基盤の強化を図るため、一層の事務事業の見直しや行政コストの削減を図るとともに町税などの財源の確保に努めながら、簡素にして効率的な行財政運営と徹底した行財政改革を推進します。

また、行財政改革の推進に当たっては、全庁的な取り組みとし、その改革を実現するために、5年間（平成17年度から平成21年度）を1つの推進期間と定め毎年度見直しを行います。

さらに、実施する項目については、可能な限り目標の数値化を図り、計画査定（Plan） 実施（Do） 検証（Check） 見直し（Action）のPDCAサイクルに基づき不断の点検を行い、追加・修正等、弾力的な対応を図ります。

・平成17年度から平成21年度までの目標額 1,377,351千円)

・平成19年度 実施項目 70

目 標 額 325,511千円

- ・平成20年5月 各課に照会し、平成19年度の進捗状況及び実績を取りまとめます。
- ・平成20年6月 行財政改革推進委員会を開催し、進捗状況及び実績を報告するとともに委員から意見をいただきます。
- ・検証を行います。
改革の成果があがったものは、その取り組みを更に発展させていくとともに、改革が遅れているものについては、改善策を検討し、解決を図るよう積極的な見直しを進めます。

4 安全・安心のまちづくりの推進（交通防災班）

- (1) 「安全・安心のまちづくり推進会議」で提言のあった、酒々井町安全・安心まちづくり条例を平成19年10月1日から施行しました。（犯罪のない暮らしやすいまちづくりの一環として、安全・安心に関する町としての目標を示し、また、地域と行政が一体となって犯罪の起こりにくい環境づくりに積極的に取り組むため。）
- (2) 「酒々井町安全マップ」の作成に向け、調整中です。（各区・自治会に依頼した、防犯・交通・防災関係の危険箇所をまとめます。）

5 チャレンジ目標

- (1) 人事管理の適正化の推進
集中改革プランにおいて、平成17年度から21年度までの5年間における職員数を20名削減する目標を設定し、勧奨退職等の推進により、職員の抑制に努めています。
平成17年度から19年度までで、既に、24名の削減をし、目標は達成しております。更に、人口規模、産業構造が類似している団体と比較し、職員適正化のために、継続的に職員削減目標の見直しを行います。
- (2) 「酒々井町自立のためのまちづくりに関する提言」に関する結果報告
平成19年1月15日に「自立のためのまちづくり推進会議」の座長浦井孝夫氏から町長へ提言が手渡され、各課等に施策立案の参考にする旨通知しました。
平成19年9月には、提言に関する各課等の検討してきた進捗状況等を取りまとめ、今後の進め方などを整理しました。
平成20年6月に「自立のためのまちづくり推進会議」を開催し、提言に関する結果等を報告するとともに、委員から意見等を伺う予定で進めています。